

けいはんな B 班 第 2 回探訪（嵯峨嵐山）

- 《1》 探訪場所：嵯峨嵐山探訪
- 《2》 集合日時：2023(R05)年 05 月 31 日(水) 9 時 50 分
- 《3》 集合場所：阪急電車京都線・嵐山駅改札口 “写真 a”
- 《4》 参加者：受講生:26 名、CA:2 名、ボランティアガイド:3 名
- 《5》 概要 3 班に別れ、午前中は天龍寺の「庭園と雲龍図」を鑑賞したあと、常寂光寺や二尊院の横を通過して町並み保存地区の風雅な街道を登って、本日の最終目的地である「化野念仏寺」まで探訪した。「化野念仏寺」を見学のあと、丁度 12 時になり解散した。曇りの天気で探訪には最適な日和でした。
- 《6》 午前の散策詳細
- ① 嵐山駅から渡月橋を渡って天龍寺に移動。大堰川は昨夜までの雨で増水。 “写真 b”
 - ② 天龍寺 臨済宗天龍寺派大本山。 “写真 c”
1339 年に吉野で亡くなった後醍醐天皇の菩提を弔うために、足利尊氏が夢窓国師を開山として創建した。
庭園の曹源池が有名です。 “写真 d, e”
今日も多くの観光客でにぎわっていましたが修学旅行生や外国の観光客が多かった。
庭園内にある「硯石」で B2 班の記念撮影。 “写真 f”
 - ③ 天龍寺 法堂「雲龍図」 移動しながら見てもいつも龍の目と合う、という龍の絵画はいくつか見たことがあります、ここの龍図は目のみならず顔までもが変化するので、とても不思議です。
内部は撮影禁止なので入口の案内図。 “写真 g”
 - ④ 天龍寺から化野念仏寺までの移動の途中にある寺社など（今回は立ち入らず）。
 - ・有名な「竹のトンネル」 “写真 h”
 - ・「御髪神社」 “写真 i, j”
 - ・「常寂光寺」 “写真 k”
 - ・「落柿舎」 “写真 l”
 - ・「二尊院」 “写真 m, n” 5 年ほど前に「角倉了以の墓」を見学したことがあります。
 - ・「愛宕街道」に行く。 “写真 o, p”

⑤ 化野念仏寺

境内にまつる八千体を数える石佛・石塔は往古あだし野一帯に葬られた人々のお墓である。☞写真 q, r☞

《7》 解散

① 化野念仏寺で解散になり、B2 班 8 名は三つに分かれた。

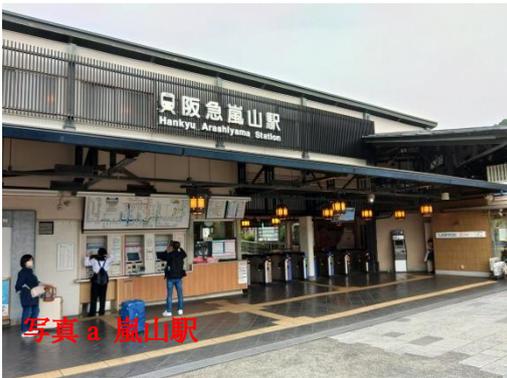
1 名：歩き足らずさらに登っていった。

2 名：バスを利用して嵐山駅に戻る。

5 名：来たみちを下って嵐山までもどり、「喜重郎」でランチ。☞写真 s☞

《8》 最後に、探訪を企画立案し、現地のボランティアガイドとの調整などに尽力いただいた 2 名の CA の方々に感謝いたします。

(ブログ担当：B2 班 i)





写真e 庭園



写真f 集合写真(B2班)



写真g 雲龍図入口



写真h 竹のトンネル



写真i 御髪神社



写真j 御髪神社



写真k 寂光院



写真l 落柿舎



写真 m 二尊院



写真 n 二尊院



写真 o 愛宕街道



写真 p 愛宕街道



写真 q 化野念仏寺



写真 r 化野念仏寺



写真 s 喜重郎